



QNAPデータバックアップ

QNAP → USB-HDD

QNAPデータバックアップ

(このマニュアルは、できるだけシンプルにセットアップの手順の解説をしていますので、個々の詳細な取り扱い方法については、各取り扱い説明書をご覧ください。)

目次

- A QNAPを実働状態にする
- B USB-HDDをQNAPに接続する
- C バックアップメニューの設定



このマニュアルは、QNAPの内容と同じ内容をUSB-HDDに保存する設定を、バックアップの一例としてご説明しています。

その他のバックアップは、ご自身でお試してください。

QNAPデータバックアップ

USER'S MANUAL

A. QNAPを実働状態にする

1.LANへの接続

ご自宅のLANネットワークにLANケーブルでQNAPを接続します。

2.QNAPの電源を入れる

前面の電源ボタンを押し、スイッチを入れます。

QNAPから1度「ピー」という音がします。実働状態となるまで5～10分程度かかります。起動が完了するともう1度「ピー」と音がします。

B. USB-HDDをQNAPに接続する

USBケーブルの接続

USB-HDDのUSBケーブルをQNAP背面にあるUSBポートのひとつと接続してください。USB-HDDに電源ケーブルが付属している場合は、コンセントに接続してください。



USB-HDDの例

例として、リンジャパンで使用しているUSB-HDDをご紹介します。

メーカー： Western Digital

型式： WD Elementsデスクトップ シリーズ

<http://www.wdc.com/jp/products/products.asp?driveid=760>



QNAPデータバックアップ

USER'S MANUAL

C. バックアップメニューの設定

1. QNAP Finderのインストール

製品に添付されたCD-ROMもしくは、下記のリンクからダウンロードしQNAP Finderをインストールします。

Windows → <http://gator368.hostgator.com/~qnap/Storage/Utility/Finder-3.3.17.1116.zip>

Mac OSX → http://gator368.hostgator.com/~qnap/Storage/Utility/QFinder4Mac_1.0.5_Build1025.zip

デスクトップ上に、QNAP Finderショートカットのアイコンが表示されます。



2. QNAP Finderの起動

QNAP Finderのアイコンをダブルクリックして、QNAP Finderを起動します。



QNAPデータバックアップ

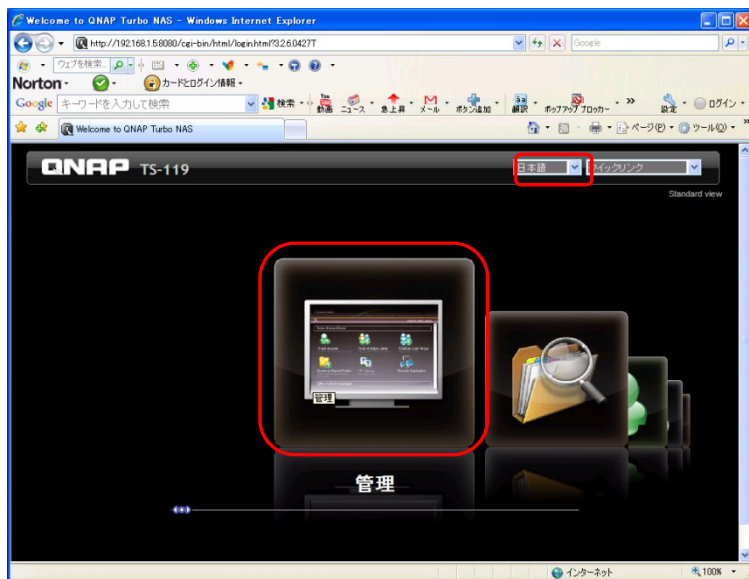
USER'S MANUAL

C. バックアップメニューの設定(続き)

3. バックアップ設定

手順① QNAP Finderリスト上の、該当NASを選択してブルーバックにし、画面左下の「接続」をクリックし設定画面を起動します。

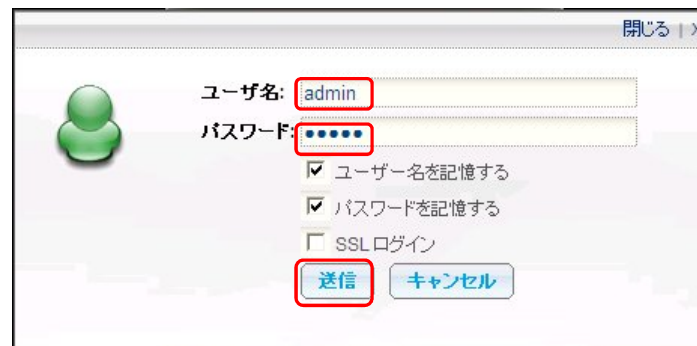
手順② 「管理」と表示されたアイコンをクリックしてください。



*このページは、画面右上の言語選択プルダウンより、日本語が選べます。

手順③ ユーザー名と、パスワードを確認されますので、両方に「admin」と打ち込んでください。さらにユーザー名とパスワードを記憶するボックスにチェックを入れると便利です。

「送信」をクリックします。



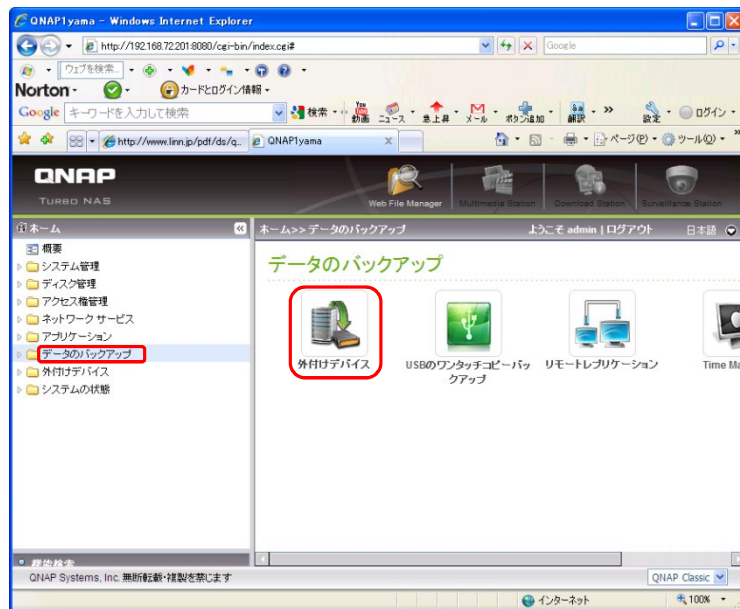
QNAPデータバックアップ

USER'S MANUAL

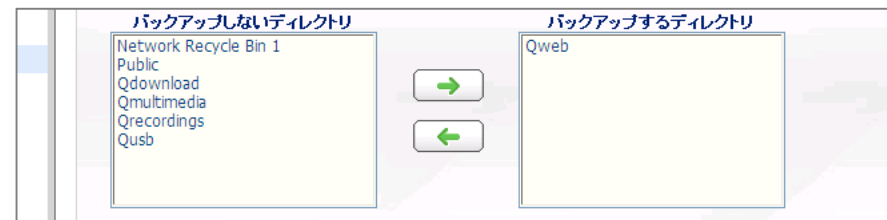
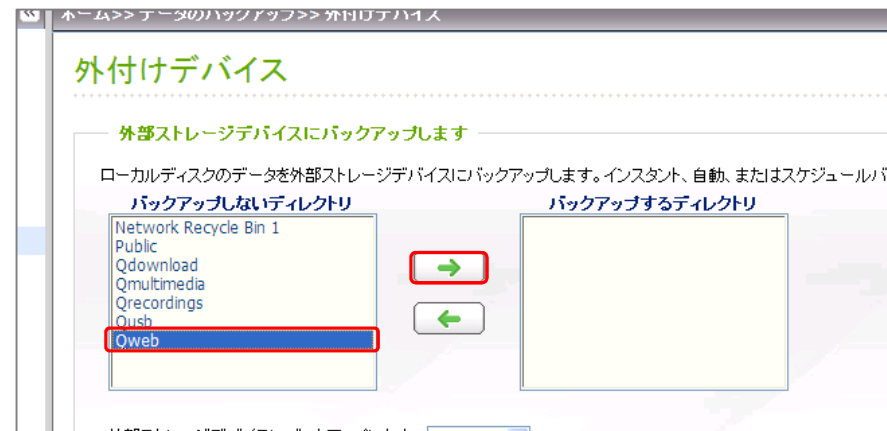
C. バックアップメニューの設定(続き)

3. バックアップ設定(続き)

手順④ 左の項目の中から、「データのバックアップ」をクリック、右の画面から「外付けデバイス」をクリックします



手順⑤ 外付けデバイスの画面が開いたら、バックアップしたいディレクトリを選び右への矢印→をクリックし、バックアップするディレクトリに指定します。



QNAPデータバックアップ

USER'S MANUAL

C. バックアップメニューの設定(続き)

3. バックアップ設定(続き)

手順⑥ USB-HDDが認識されている事を確認します。

手順⑦ バックアップ方式を「スケジュールバックアップ」とします。

手順⑧ バックアップを行う「曜日」、「時間」を決めます。

手順⑨ コピーオプションで「同期」を選択すると、QNAP内のデータと同じものがUSB-HDD内に常に再現されることになります。

手順⑩ 最後に画面右下の「適用」をクリックして、バックアップ設定を確定します。

